

二、三ノ組合ハ工場職場ニ多數ノ組合員ヲ持ツテ居リナガラ、長イ間組合役員ガ一度モ顧ヲ見セズニ連絡ノ杜絶シテキル工場ガ筆者ノ所知スル二三ノ地區ニスラーツヤニツデハナイノダ。

カクノ如ク、無原則ト混亂ノ中ニアル全協ヲ、強固ナ赤色労働組合トシテ確固不拔ナル權威ヲ労働者大衆ノ中ニ打樹アル事ハ、吾々黨員並ビニ革命的労働者全体ニ課セラレタ感ノ、當面、最も重要ナ又緊急ナ任務デナクテハナラヌノダ。吾地方委員會ニヨツテ發表サレタ前記批判ハ、マサニ當ヲ得タモノデアル。ソノハシガキニ曰ク「等面何ヲナスベキカ」生ミ出サレナケレバナラヌト。異議ナシ直チニ吾々ハコノ任務遂行ニ當ラネバナラヌ。

筆者ハ「何ヲナスベキカ」生ム一爲ノ一ノ意見ヲ次ニ提出スル。同時ニ又、大阪地方ニ於ケル黨員並ビニ革命的労働者農民ノスベテ及ビ一切ノ機關ニ向ツテ直チニコノ重要問題ニ關シ、活潑ナル討論ヲマキ起シ、全協ノ擴大強化ノ爲ノ、不拔ナル方針ヲ確立シ、左右

社會民主々義者打倒、労働者ノ多數者獲得ヘノ巨歩ヲフミ出ス事ヲ提案スル。

2

發表サレタ批判書デ個々ノ産別組合ニツイテハ微細ナ點ニ至ルマデ批判シテアルカラコ、デハソレヲ省ク。批判ノ結語デハ當面緊急ナル任務トシテ七項目ヲ規定シテキル。筆者ハソレゾレノ項目ニツイテ差當ツテ可能ナ方法ニヨツテ、如何ニシテソレヲ遂行スルカヲ考ヘテ行カウト思フ。

一 夫々ノ目標工場ニ系統的ニ働キカケルコト。

サテ各産別組合ヲ見ルトソノ大部分ガ明確ナ目標工場スラ未ダニ確定シテキナイ。或ハ假リニ決定サレテキル様デアツテモ、ソレハ單ニ或ル一部ノ指導者ガ一人一人ノ腹ノ中デ漠然トキメテキル丈ノ話デアル。ソレガ目標デアルト決定サレテキルトコロノ根據モ、又ソレニ就イテノ組織の見遣シモ、欠ケテキル。